

2022.10 発行

埼玉県生協連および会員生協の取り組みと埼玉県生協連の9月度のまとめを、PDF 配信いたします。

ぜひご覧ください。

目次：	埼玉県生協連 9月度まとめと今後の課題	P1-3
	埼玉県議会会派と埼玉県予算要望ヒアリング	P4
	2022年度助け合い活動交流会報告	P5
	4都県生協連共催学習会報告	P6-7
	医療生協さいたま創立30周年イベント案内	P 8-9
	第58回埼玉県消費者大会案内	P 10-11
	フードバンク埼玉創立5周年シンポジウム案内	P 12
	埼玉消費者被害をなくす会 9月度まとめと今後の課題	P13
	学習会・交流会日程およびテーマ一覧	P14-17
	埼玉県生協連日誌と予定	P18-19

埼玉県生協連 9 月度まとめと今後の課題

2022 年 10 月 5 日

埼玉県生協連専務理事 吉川尚彦

1. 全体状況

(1) 第 3 回理事会

9 月 15 日、第 3 回理事会を開催しました。今回は議決・協議事項はなく、第 1 回埼玉県と生協連の定義協議、2022 年度埼玉県議会会派との埼玉県予算要望ヒアリング、埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2022、第 43 回九都県市合同防災訓練・防災フェア、助け合い活動交流会、埼玉県原爆死没者慰霊式、第 58 回埼玉県消費者大会などについて報告しました。

(2) 第 2 回常務理事会

9 月 8 日、第 2 回常務理事会を開催し、諸規程類の協議と理事会報告内容、今後の課題について確認しました。

(3) 第 2 回監事会

9 月 13 日、第 2 回監事会を開催しました。第 3 回理事会議案監査、監事監査規則と監事監査基準モデルの一部改訂について協議しました。

(4) 2022 年度埼玉県議会会派との埼玉県予算要望ヒアリング

埼玉県議会会派と 2023 年度埼玉県予算要望ヒアリングを行いました。9 月 1 日無所属県民会議、9 月 5 日埼玉民主フォーラムと質疑応答を行いました。なお、日本共産党埼玉県議会議員団には、資料提供をしました（別紙）。

(5) 助け合い活動交流会

9 月 12 日、各生協の福祉助け合い活動に関わる 4 生協 40 人の組合員・職員の参加で開催しました。東洋大学准教授の渡辺道代さんの「ケアラー支援」についての学習、それぞれが取り組む助け合い活動についての報告を聞き合いました（別紙）。

(6) 4 都県生協連共催学習会

9 月 17 日、4 都県生協連（千葉・東京・神奈川・埼玉）共催憲法学習会をオンラインで開催し、Zoom33 人、YouTube 視聴 129 人、計 162 人が参加しました。法学者・大阪芸術大学客員准教授の谷口真由美さんに、憲法について基本的なことから詳しくお話しいただきました（別紙）。

(7) 広報・コミュニケーション

写真ニュース秋号（10 月 10 日発行）の編集、創立 50 周年記念誌の編集を行いました。県連ホームページで、会員生協による助成金の案内を行いました。また、創立 30 周年を迎える医療生協さいたまが開催する「WFP ウォーク・ザ・ワールド in 埼玉 ～届けよう！子どもたちに栄養と希望を～」および「SDGs フォトアワード in 埼玉」に後援依頼があり、県生協連として後援することとしました（別紙）。

2. 分野の取り組み状況

- (1) 埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2022 の取り組みでは、あらたに埼玉新聞社から後援いただきました。9 月 1 日からのチャレンジ期間スタートにあたり、共通ホームページに案内やチラシを掲載し、参加を呼びかけました。

3. 行政・諸団体との連携・ネットワーク

(1) 行政

- ① 埼玉県優良 消費者志向 自主宣言事業者の認定に係る第 2 回評価項目策定委員会に消費者代表として埼玉消団連代表幹事が出席しました。

(2) 埼玉消団連

- ① 9月9日、9月度幹事会を開催し、第58回埼玉県消費者大会の基調報告、埼玉県への要請、大会アピール、分科会の話し合いの進捗状況などについて話し合いました。
- ② 9月16日、第58回埼玉県消費者大会第7回実行委員会をオンライン併用で開催、基調報告や埼玉県への要請、大会アピールについて話し合いました。また、3つの分科会の話し合いを進めました。
- ③ 関東農政局から、「みどりの食料戦略システム」についての消費者との意見交換会の開催申し入れがあり、12月7日に埼玉县委託事業県内消費者団体地区別研修会（川越）で開催することとしました。
- ④ 公正取引委員会から、11月30日に開催する埼玉地区の有識者との懇談会への出席要請があり、消団連代表幹事が出席することとしました。
- ⑤ 第61回全国消費者大会第2回実行委員会に参加し、2023年3月4日に開催される大会の分科会テーマについて話し合いました。

(3) 諸団体

- ① 9月6日、第37回埼玉県原爆死没者慰霊式の実行委員会を開催しました。実行委員会では、慰霊式のふりかえりを中心に話し合いを行いました。次年度の開催は7月30日(日)の予定で、実行委員会の参加の呼びかけは、2月中に行う予定です。
- ② 9月3日、県生協連が加入している埼玉協同労働推進ネットワークが埼玉県から運営委託を受けて、埼玉県主催の労働者協同組合法に関する県民説明会「みんなで地域をつくる協同労働ってなに？」が開催されました。
- ③ 9月24日、埼玉県立大学オンラインシンポジウム「子どもの最善の利益とは何だろう」に参加し、コープみらい含めて9団体の子ども支援に関わる取り組みについて学びました。
- ④ 埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー・ネットワーク会議では、(一社) Haanet の高谷あすかさんによる困窮者支援について、NPO 法人リスニングママ・プロジェクト足立さとみさんによる地域での生活を後押しできる広域オンライン活動の活用について学びました。
- ⑤ 8月に地域包括ケア推進セミナーで話を聞いたNPO 法人 mamacare の医療的ケアを必要とする子どもたちの動画を助け合い活動交流会で視聴いただき、ケアラーの日常を知るための参考としました。
- ⑥ 9月27日、第48回埼玉婦人問題会議全体会が開催され、県連から2人出席しました。埼玉県人権推進・男女共同参画課課長および男女共同参画推進センター長から、男女共同参画基本計画やLGBTQの取り組み、男女共同参画推進センターの現状などお聞きしました。
- ⑦ 11月19日、20日開催予定の2022 彩の国食と農林業の祭典は、出展準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の関係で中止となりました。

4. 今後の課題

- 新型コロナウイルス感染は終息していませんが、感染防止に努めながら、オンライン参加を併用しつつ、可能な限り日常の運営に戻していく視点で対応していきます。
- 上期の活動状況を振り返り、年度方針にもとづき、下期の活動を推進していきます。また、上期決算をまとめ、下期の見通しを立てます。
- 10月13日の第1回大学生協部会の開催準備を進めます。
- 創立50周年記念事業については、記念誌「埼玉の生協」の編集を進めます。また、レセプションについては開催する方向で検討をすすめます。
- 10月25日開催第58回埼玉県消費者大会への参加を促進し、当日運営等準備を進め

ます（別紙）。

- 10月28日開催埼玉まるごとヘルスチャレンジ2022第2回実行委員会に向けた事務局会を開催し「すこしお」の学習について計画します。
- 11月29日開催組合員活動交流会の準備と案内を進めます。
- 12月～2月開催県内消費者団体地区別研修会の企画、案内を進めます。
- 11月27日に実会場・オンラインで開催される「すべてのくらしは憲法25条から 第4回25条埼玉集会」の案内準備が整い次第、案内を行います。
- 12月11日に開催される埼玉県原爆被害者協議会（しらさぎ会）主催の活動交流会（仮称）の運営について協力を行います。
- 3月2日開催を予定している埼玉県生協連ピースフォーラム2022の具体化を進めます。
- 10月17日に開催される特定非営利活動法人フードバンク埼玉主催の設立5周年記念シンポジウムに協力を行います（別紙）。

【現在、開催を予定している会議など(機関会議を除く)】

	名称・会場・定員	開催日	対応
1	第58回埼玉県消費者大会第8回実行委員会 さいたま共済会館501会議室	10月13日（木） 10時30分～12時00分	オンライン併用
2	埼玉まるごとヘルスチャレンジ2022第2回実行委員会 埼玉県生協連多目的室	10月28日（金） 10時00分～12時00分	オンライン併用

2022年度埼玉県議会会派との埼玉県予算要望ヒアリング報告

2022年9月7日 埼玉県生協連

1. 報告の趣旨

- (1) 2023年度埼玉県予算編成および行政執行に関する要望についてのヒアリングを、無所属県民会議と埼玉民主フォーラムの2会派と行いました。
- (2) 日本共産党埼玉県議会議員団には、資料提供をしました。

2. 報告の内容(掲載は実施日の順番です)

(1) 無所属県民会議とのヒアリング

① 日時・場所・出席者

日時 2022年9月1日(木)13時30分～14時05分

場所 第5委員会室、オンライン

参加者 無所属県民会議 岡重夫県議、江原くみ子県議、松坂善浩県議、岡村ゆり子県議、平松だいすけ県議、醍醐清県議、石川ただよし県議、やこ朋弘県議、鈴木正人県議

埼玉県生協連 吉川尚彦会長理事、大久保美紀常務理事、清水勤



② 主なヒアリング内容

- 物価値上げ対策など、くらしの支援について
- 保健所の体制確保について
- 環境に関する施策について

(2) 埼玉民主フォーラムとの懇談

① 日時・場所・出席者

日時 2022年9月5日(月)14時00分～14時50分

場所 第1委員会室

参加者 埼玉民主フォーラム 木村勇夫県議、辻浩司県議、町田皇介県議、水村篤弘県議、山本まさの県議、オブザーバー 枝野幸雄事務所スタッフすずき知佐子氏、熊谷裕人参議院議員秘書野口浩氏

埼玉県生協連 吉川尚彦会長理事、大久保美紀常務理事、清水勤



② 主なヒアリング内容

- 物価値上げ対策など、くらしの支援について
- 保健所の体制確保について
- 環境に関する施策について
- 宅配配達時の「放置駐車違反」について

2022 年 9 月 12 日 埼玉県生協連

1. 報告の趣旨

- (1) 埼玉県生協連の各生協の福祉助け合い活動に関わる組合員・職員が集まり、「ケアラー支援」について学び、今後の助け合い活動の取り組みに活かしていけるよう考える場としました。また、各生協による助け合い活動の現状を学び、コロナ禍での変化や活動の工夫などについて交流し、今後の活動を考え合いました。
- (2) 日時：2022 年 9 月 12 日（月）10 時 30 分～13 時 00 分
会場：埼玉会館 7A 会議室およびオンライン併用
参加：4 生協 40 人（コープみらい 19、パルシステム埼玉 7、生活クラブ生協 2、医療生協さいたま 7、埼玉県生協連 4、その他 1）会場 30 人、Zoom10 人

2. 報告の内容

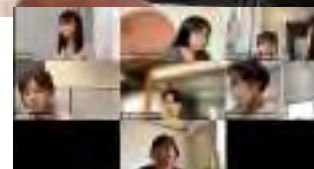
- (1) はじめに、埼玉県生協連吉川尚彦会長理事より、県生協連での福祉に関する学習会や各生協による助け合い活動の歴史に触れながら、高齢化社会に直面している今、ケアラーやヤングケアラーの問題について学習していきましようとして述べました。
- (2) 講師の東洋大学准教授渡辺道代さんから、ケアラーやヤングケアラー（子ども）の現状や課題についてお話しいただきました。はじめに、2020 年の埼玉県ケアラー実態調査・ヤングケアラー実態結果を詳細に解説しながら、ケアラー・ヤングケアラーの現状を説明いただきました。それらを踏まえて、ケアラーの支援ポイントについて、ケアラーを支えることができる環境について、「気がついた人・団体・地域が取り組む」ことが大切であると話を締めくくられました。
- (3) 後半は、各生協によるたすけあい活動報告を、医療生協さいたま、生活クラブ生協、パルシステム埼玉、コープみらいからそれぞれの活動のしくみや直近の特徴的な活動について報告がありました。



講師の渡辺道代さん

3. 振り返りシートから

- 家から出られず困っているケアラーに、手の届くところにサービスや制度がある、と知ってもらえるよう、お知らせの仕方に工夫が必要だと思います。相談相手がいない人にとって、辛い状況を吐き出せるような場所が必要だと思いました。
- 介護の仕事と違って、やめることのできない介護がケアラーであるということを知りました。
- 医療的ケア児の動画は心に深く刺さりました。「少しでも子から離れる時間をもちたい」は子育て支援の活動の中でもよく聞く感情のひとつで、ケアラーの心のケアも待たないでと痛感しました。
- 各生協のサポーターを集めるための工夫を聞いてみたかったです
- バラバラにいくつもの団体が同じ内容のことをしているのはもったいないので、大きな枠組みの中で、互いに情報共有しながら活動していくのが良いのではと感じました。また、同じ市同士の交流会などが頻繁にあるとよいのではと思いました。
- 各地の生協の活動を伝え合う、学び合う、その機会がもっと増えるといいなと思う。



守りたい！私たちの暮らしと平和

～今こそ考えよう 世界のこと 日本のこと～

昨年のジェンダー学習会に続き、今年も4つの生協連による共催で学習会を開催しました。

戦争、感染症、エネルギー・気候問題・・・世界では暮らしと平和をめぐる多くの問題が起こっており、日本においても物価上昇、貧困格差、そして災害の多発により社会や生活の不安が広がっています。そのような中「今こそ改憲して社会不安や課題を解決すべき」という意見も聞こえます。あらためて国や国民のあり方を示す「日本国憲法」を読み解き、どうしたら「私たちの暮らし」「私たちの平和」が守られるのかを皆さんと一緒に考える学習会として、谷口真由美さんを講師に開催しました。



日時：2022年9月17日(土) 14:00～16:00
方法：オンライン(Zoom / YouTube ライブ配信/アーカイブ配信)
講師：谷口 真由美さん (法学者・大阪芸術大学客員准教授)
参加：Zoom 33人、YouTube 視聴(アーカイブ視聴含む)：129人
合計 162人
共催：千葉県生活協同組合連合会 埼玉県生活協同組合連合会
東京都生活協同組合連合会 神奈川県生活協同組合連合会

14:00 開会、谷口先生講演
15:20 感想交流
15:35 全体交流、谷口先生講評
16:00 閉会



挨拶：庭野文雄専務理事

主催者挨拶：神奈川県生協連 庭野文雄専務理事

ロシアのウクライナ侵攻を機に日本でも軍備の拡大や憲法改正を求める声や動きが強くなっています。また貧困や格差の広がりや、ジェンダーの格差も含め解決が求められる問題が山積みになっています。日本国憲法をあらためて読み解き、私たちが日々の暮らしと平和を守るためにどのように考え行動したらいいか、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。憲法は難しいというイメージがあり、その大切さが伝わらないことも多いことから、どうしたら理解が広がるのかも学びたいと思っています。

谷口先生からの3つの質問

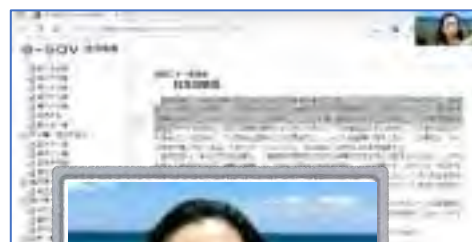
憲法の話をする際に3つの質問を投げかけています。

「憲法は何条までありますか?」、「押し※ 条文ってどれですか?」、「憲法を守らなければならないのは誰ですか?」の3つです。この質問をすると、「あっ、ヤバい!」みたいな反応をする方も少なくないんです。

憲法は103条まであり、実質的な条文は99条までです。だいたい結構です。何条まであるかは知っておいてほしいです。

「推しの条文は?」と問うと、多くの方が「9条!」と返ってくるのですが、「じゃあ、9条以外は?」と聞くと、答えに詰まる方も多いです。憲法は日本という国の一番根本となる法なので、9条以外にも知っておいて欲しいですね。ちなみに、私の押し条文は「誰が憲法を守るのか?」が書かれてある99条です。憲法を守らなければならないのは、私たちではなく、権力を持っている人たちです。

※他の人にすすめること。人にすすめたいほど気に入っている人や物。(デジタル大辞泉)



講師：谷口真由美さん

身近なところで憲法を勉強する際、どういことをやればいいのかというヒントになってほしいです。

我々は守るのではなく、守らせる方です



大阪のおばちゃん目線で鋭くつっこみ、誰にでも分かりやすく解説してくださいました。

権力者が暴走しないように憲法による政治にさせる。これが立憲主義です。

憲法 99 条によれば、憲法を守らなければならない義務があるのは、「天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他公務員」という権力者です。「憲法を守ろう！」という方がいますが、我々は守るのではなく、守らせる方なのです。

我々の役割は憲法 12 条に記載されています。「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない」。権力は暴走しますので、自由と権利を奪われないよう不断（普段）から努力をしなければなりませんと記されています。憲法が気になるときは、「国がややこしくなっているとき」ですので、「不断（普段）」の努力が特に必要な時です

知憲・・・憲法を「一人称」で読んでみましょう

「日本国民は…」を「私は…」と読みかえてみる。

憲法は主権者として主体的に国民が行動することを求めています。そこで大事なのが「意味がわかる」ことです。まずは前文の主語を「一人称（私は）」に置き換えて読んでみましょう。このように置き換えて読むと、書かれていることがグッと身近に感じます。憲法の前文を理解し、条文を全部読んでみてほしいです。改憲、護憲の前に、「知憲」が大切です。

しつこく声を上げ続けましょう

当事者は声を上げ続けるのがしんどいのです。

一般的に世間の関心が続くのは 3 か月といわれます。実際にウクライナ問題の報道も少なくなってきました。関心のあること、必要なことに対してしつこく声を上げ続けることが大切です。平和や人権、権力者の言動に問題意識を持つ面倒くさい主権者になってほしいと思います。民主主義は面倒くさいものです。

参加者された皆さまからの感想

- ・憲法と聞くと、とにかく複雑で難しいという印象を持っていましたが、実はシンプルで自分たちの暮らしに密接な関係があることが分かりました。
- ・改めて日本国憲法の崇高さを理解できました。
- ・知憲に向けての行動が起こせそう。
- ・憲法は誰が守るのか、国民は何をすることを前提としているのかが理解できた。
- ・憲法前文が解りやすく解説され、憲法がより身近なものとなった。
- ・改憲論議の前に憲法を学ぶことが大切だというメッセージが印象に残った。
- ・知ると責任が出てくる。知って広げていくという責任が出てきた。



司会：大田敬子さん
(東京都生協連)

とっつきにくい憲法でも分かりやすく解説いただき、私たちらしく言い続けることの大切さを教えていただきました。たくさんのご感想ありがとうございました。

谷口先生からのメッセージ

今、波風立てない「いいひと」が増えすぎています。「おかしい」ことを「おかしい」といってもいいのです。民主主義は多数決の論理ではなく、いかに少数者の意見を反映できるかということなのです。無関心が最大の敵であり、知ってしまったからには伝え方がオールドファッションだといわれても、自分の伝え方、自分のスタイルでいいのです。

今、様々な社会運動をされている人の平均年齢が 1 歳ずつ上がっています。つまりやっている人が変わらない状況なのですが、生協には若い組合員がたくさんいます。そして生協の仕組み、発信のツールがあるのは素晴らしいと思います。生協は若者の言葉で言うと「太い！」。「食」や「暮らし」を通じた活動に敬意を表します。

埼玉の土地から持続可能な社会を発信する！

SDGs フォトアワード in 埼玉



平和と健康
すべての人に

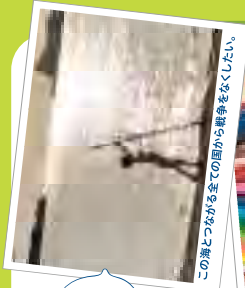
SDGs17項目に関連する身近なできごとや、
未来へ向けた思いなどを写真とメッセージで大募集！

応募期間 2022年9月1日(木)～11月30日(水)

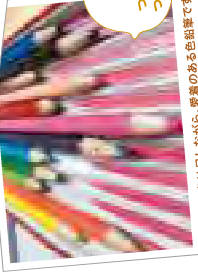
応募資格 埼玉県在住・在勤・在学の方。または埼玉県を活動場所としている企業・団体など。

- 応募部門**
- ・ジュニア部門(中学生以下)
 - ・学生部門(高校生・大学生・専門学校生)
 - ・企業団体部門(企業・団体・学校など)
 - ・一般部門

表彰品 **グランプリ** 5万円相当 **準グランプリ** 3万円相当 **ココロ賞** 5,000円相当



この橋とつながるすべての国から戦争をなくしたい。



なくなった色は互しは互しなから、暖意のある色輪環です。

SUSTAINABLE GOALS DEVELOPMENT

1 貧乏をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 健全な生活と福祉をすべての人に	4 質の高い教育をすべての人に	5 ジェンダー平等を達成しよう	6 安全な水と衛生をすべての人に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 豊かさをすべての人に	9 産業と雇用創出をすべての人に	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくって、つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	18 持続可能な消費と生産

後援 埼玉県、埼玉県教育委員会、埼玉県福祉協議会

医療生協さいたま

企画の詳細・お申し込みは
30周年特設サイトをご覧ください。
https://www.mcpj-saitama.org/anniversary_30th/



インスタグラムもcheck! ▶ [@kokoronsaitama](https://www.instagram.com/kokoronsaitama)
お問い合わせ先 医療生協さいたま30周年事務局
TEL.048-294-6111(代表)

医療生協さいたまは1992年4月1日、県内の医療生協が合併して誕生。今年、30周年を迎えました。現在では病院、診療所、介護事業所など5事業所を運営しています。約24万人の組合員とともに、健康づくりと安心して暮らせるまちづくりをすすめています。

地域とともに30年
ありがとう健康
つながる笑顔 ∞

30th Anniversary

医療生協さいたま



30周年記念イベント

01

WFP
ウォーク・ザ・ワールド
in 埼玉
子どもたちに栄養と希望を届ける
チャリティーウォーク



02

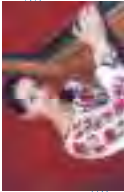
SDGsフォトアワード
in 埼玉
暮らしの中のSDGsを
写真とメッセージで投稿しよう！

グランプリ受賞者には
5万円相当の豪華賞品
プレゼント!

03

記念式典

開催日 2023年2月5日(日)
会場 大宮ソニックシティ (小ホール)



ウクライナの
歌姫
ナターシャ・グジー

届けよう!

WFP ウォークザ・ワールド in 埼玉

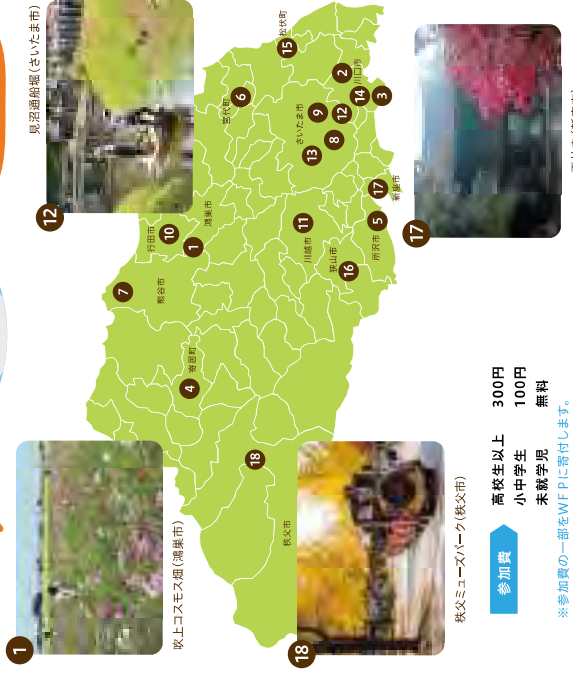
地域とつながる・世界につながる
あなたのまちウォーク

子どもたちに
栄養と希望を!

「WFP ウォークザ・ワールド」は、途上国の子どもの飢餓をなくすためのチャリティーウォーク。参加費の一部は、国連WFPの学校給食支援に役立てられます。あなたの一歩で子ども達の未来が広がります。

県内各地で行われるチャリティーウォークです。どなたでも参加できます。

1	10月8日(土)	風そよぐ那珂川川原～吹上コスモス畑ウォーク <受付>吹上駅前 9:30～10:00
2	10月22日(土)	身も心も江戸時代～花の空行歴史旅～ <受付>戸塚安行駅出口3 10:00～11:00
3	10月23日(日)	最新秋とまきとれ口 川口の縁か盛りださんウォーク <受付>川口駅東口キョボ・ラ広場 10:00～10:15
4	10月23日(日)	秋の自然を愛しよう～縁形の歴史に耳を澄まして～ <受付>鉢形城公園駐輪場の大型休憩施設 10:00～10:30
5	10月24日(月)	栗川沿いを歩こう! <受付>栗沼運動公園 14:00～14:20
6	10月29日(土)	宮代町の「農と自然と歴史に魅了なからブラ散歩」 <受付>栗沼運動公園駅前 9:30～9:50
7	10月30日(日)	真どころ湧龍 秋の熊谷 栗沼聖天山 <受付>栗沼聖天山 10:00～10:30
8	10月31日(月)	地元の自然と歴史に魅了なからブラ散歩 <受付>北浦和公園(埼玉県立近代美術館前) 9:30～10:00



参加費 300円
小学生 100円
中学生 100円
高校生以上 300円
未就学児 無料
※参加費の一部をWFPに寄付します。

SDGsトレジャーハントウォーク & 健康フェスタ

開催日 2022年11月27日(日) 10時スタート
参加費 高校生以上 500円 小学生 200円 未就学児 無料
健康フェスタのみは無料
参加費の一部をWFPに寄付します。
開催場所 大宮第二公園(駐車場あり。大宮駅西口から徒歩15分あります。)

SDGsトレジャーハントウォーク
SDGsを学びながら宝の地図に書かれたストーリーを読みとぎ、その主人公になって宝の探します。体験型のウォーキングです。

健康フェスタ
健康グッズ、フリーマーケット、子どもコーナー(ゲームや教養講座、体験線)等、みんなが楽しめる企画がいっぱい!

埼玉まるごとハルスチャレンジ2022

開催日 2022年9月1日(木)～11月30日(水)
参加費 無料
参加方法 用紙を特設サイトからダウンロード → 歩数を記録 → 用紙提出
健康習慣を身につめ直し、できることから少しずつ健康づくりを始めるための取り組みです。歩いて、「WFPウォークザ・ワールド」に参加しましょう!
後援 埼玉県・埼玉県社会福祉協議会、川口市、熊谷市、さいたま市、秩父市、所沢市

WFPウォークザ・ワールドin埼玉の申し込みは医療生協さいたま30周年特設サイトへ!

埼玉県 コリトン健康マイレージ
埼玉県の取り組みです。ウォーキングなどでポイントを集めると抽選で賞品が当たると、特典がたくさん!
埼玉県コリトン健康マイレージ事務局



【会場およびオンライン開催のご案内】

第58回埼玉県消費者大会

自ら考え行動する消費者になろう ～誰ひとり取り残さない持続可能な社会を目指して～

埼玉県消費者大会は、県内の消費者団体や県民が、くらしをめぐるさまざまな問題を考え、学ぶ場です。ぜひご参加ください。

開催
日時

10月25日(火)

参加費
無料

10:30～15:30 要申込先着

開催
方法

埼玉会館小ホールおよびオンライン

【全体会】10:30～12:30(会場およびYouTube配信)

記念講演

写真で伝える世界、共に生きるとは何か
～取材から見えてきたこと～

講師： 安田 菜津紀 さん

1987年神奈川県生まれ。認定NPO法人Dialogue for People(ダイアログフォーピープル/D4P)フォトジャーナリスト。同団体の副代表。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『写真で伝える仕事 -世界の子どものたと向き合って-』(日本写真企画)、他。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。



全体会 10:30～12:30

小ホール・Youtube配信

団体活動紹介

基調報告

埼玉県への要望

11:10～12:25 記念講演

大会アピール

分科会 13:30～15:30

小ホール・会議室およびZoom

定員：食・消費者課題とも

会場・Zoom各50人

映画：会場のみ200人 要申込先着

3つの分科会を開催します

・食の分科会

・消費者課題分科会

・映画分科会 *会場参加のみ

*詳しくは裏面を参照ください

要参加申込 申込はこちらから
締切 10月18日(火)17時



【主催】 第58回埼玉県消費者大会実行委員会

【後援】 埼玉県

【会場およびオンライン開催のご案内】

第58回埼玉県消費者大会

【分科会】13:30～15:30

要申込先着

食の分科会「健康食品で健康になれますか」

食の安全とバランスとれた食生活について学びましょう。

会場 埼玉会館3C会議室（定員50人）Zoom（定員50人）

助言者 畝山 智香子さん（国立医薬品食品衛生研究所安全情報部部长 著書に「ほんとうの『食の安全』を考える」「食品添加物はなぜ嫌われるのか」「『健康食品』のことがよくわかる本」など）

消費者課題分科会

「知らないと損よ！消費者に身近な法律」

消費者保護のための法律であるにもかかわらず、消費者自身が知らないことがいっぱい。そこで、消費者に身近な法律をわかりやすく説明いただきます。

会場 埼玉会館ラウンジ（定員50人）Zoom（定員50人）

助言者 宮西 陽子さん（弁護士 埼玉中央法律事務所 2009年の弁護士登録より一貫して消費者問題に関わり、埼玉弁護士会消費者問題対策委員会や、消費者被害事件関連の弁護団に多数参加、2021年度には埼玉弁護士会副会長を務める）

映画分科会「ケアニン ～あなたでよかった～」

会場 埼玉会館小ホール（定員：200人）＊会場のみ

「認知症で人生終わりになって、僕がさせない」

介護という仕事を通して、働くことの意味や人と人、地域とのつながりの尊さが描かれている、介護士と認知症患者の物語です。



【募集】全体会(会場参加・YouTube視聴)・分科会(3つのうちのいずれかと会場参加・Zoom参加)の参加形態をお選びください。ただし、映画分科会は会場参加のみになります。

【申込締切】2022年10月18日(火)17:00

【申込方法】申込フォーム(下記のURL、右の二次元バーコードからお申込みください)

<https://forms.gle/5TtBBomzQnhYwcrM6>

- ①メールアドレス
- ②お名前(ふりがな)
- ③電話番号(あれば携帯番号)
- ④所属する団体(ある場合)
- ⑤全体会・分科会参加形態(会場・オンライン)
- ⑥分科会と参加形態(食・消費者課題・映画)



＊オンラインでご参加の方には10月21日(金)までにURL、ミーティングIDとパスコードをお送りします

【お問合せ】実行委員会事務局(埼玉県生協連内) 048-844-8971(月～金 9:30～17:00)

【主催】第58回埼玉県消費者大会実行委員会

【後援】埼玉県

埼玉県地域婦人会連合会/新日本婦人の会埼玉県本部/埼玉県生活協同組合連合会/埼玉母親大会連絡会/埼玉公団住宅自治会協議会/さいたま市消費者団体連絡会/JA埼玉県女性組織協議会/埼玉県農産物運動連合会/埼玉県消費生活コンサルタントの会/NPO法人埼玉消費者被害をなくす会/生活協同組合コープみらい/生活協同組合パルシステム埼玉/医療生協さいたま生活協同組合/さいたま住宅生活協同組合/くみん共済coop埼玉推進本部/加須市くらしの会/久喜市くらしの会/越谷市消費生活研究会/埼玉県西部地区消費者団体活動推進世話人会/新座市消費者団体連絡会

特定非営利活動法人フードバンク埼玉 設立5周年記念シンポジウム

10/17^月

記念講演

地域における

フードバンク埼玉の役割を考える

■講演

川越雅弘 氏

埼玉県立大学大学院
保健医療福祉学研究科
研究開発センター 教授



■開催日時

10月17日（月）
14時～16時30分

■会場

大宮ソニックシティ
602 会議室
（JR大宮駅西口徒歩3分）



寄付で集まった
食品

■参加募集 90人

■メールでお申込み下さい。
foodbanksaitama@gmail.com

■次第

- 13:30 開場
- 14:00 開会あいさつ
代表理事 豊島亮介
- 14:10 来賓あいさつ
- 14:40 記念講演
川越雅弘氏 埼玉県立大学教授
- 15:40 = 休憩 =
- 16:00 関係団体からのメッセージ
- 16:30 閉会あいさつ

食品を必要としている
施設や個人へ



主催

特定非営利活動法人
フードバンク埼玉

問合せ・申込み

Mail. foodbanksaitama@gmail.com
埼玉県さいたま市浦和区常盤6-4-21
https://www.foodbanksaitama.jp/

2022 年度 9 月度のまとめと課題

2022 年 9 月 30 日 埼玉消費者被害をなくす会

1. 全体状況

(1) 9 月差止請求・被害回復検討委員会

9/30、9 月差止請求・被害回復検討委員会を開催。継続検討中 25 事案(差止請求 20・被害回復 5)、情報提供・新規事案 8 件(差止請求 3・被害回復 5)を検討しました。

(2) 第 33 回適格消費者団体連絡協議会全体会(オンライン)が開催されました

9/3、全国の適格消費者団体と認定を目指す団体などから 134 人が参加して、開催されました。当日は消費者庁からの報告や記念講演会、全体会に先立って行われたプレ企画の報告などが行われました。なくす会からは 6 人が参加しました。

2. 各種事業

(1) 差止請求事業・被害回復事業

9/30 現在、差止請求では継続検討事案(取り扱い検討含む)が 43 件、被害回復では継続検討事案が 12 件です。新規の情報提供は 3 件でした。

(2) 活動委員会(消費者被害の調査・研究事業)

9/8、2022 年度第 3 回活動委員会を開催しました。消費者被害アンケート「めやすばこ」の最終確認、広告表示改善要望活動の一環として病院や薬局に設置されているフリーペーパー(冊子)についての意見交換を中心に行いました。

(3) 埼玉県委託事業(各種消費者問題に関する改善事業)

① 高齢者見守り促進事業

埼玉県内の消費者安全確保等地域協議会の設置は 30 市町です。今月は市町村の状況を把握することを目的に、3 市 1 町(幸手市、入間市、狭山市、宮代町)を訪問しました。

② 消費者被害防止サポーター活動推進事業 サポーター登録数 987 人(9 月末)

- 9/30 の春日部市会場を皮切りに、2022 年度のサポーターフォローアップ研修会(オンラインを含む 6 回)が始まりました。約 150 人が出席の予定です。
- 自治体が主催するシルバー大学の卒業生から、サポーター養成講座の開催希望が寄せられましたが、すでに今年度については開催予定回数を超過した状況があり、開催をお断りしました。サポーター養成講座については、希望があれば対応できる弾力的な運用について検討を行い、委託元の埼玉県とも協議を進めます。

③ インターネット適正広告推進事業

9 月は約 400 件(大学生によるインターネット検索含む)の検索を行い、専門家による検討を行いました。また、景品表示法講座の開催に向けて準備を進めました。

(4) その他の事業

今年度 2 回目となる消費者力アップ学習会を、12/14 に橘川武郎さん(国際大学副学長)を講師にお迎えし「PL ガスの現状と取引適正化の取り組み」のテーマで開催することになりました。実施に向けて広報を準備しています。

3. 行政・諸団体との連携・ネットワーク

- #### (1) 9/16、第 58 回埼玉県消費者大会実行委員会が開催され、事務局が出席しました。実行委員会では、基調報告や大会アピールの検討、午後から行われる消費者課題分科会の運営についての話し合いを行いました。

4. 今後の課題

- (1) なくす会の業務改善を進めます。
- (2) なくす会を支える賛助会員や寄附金について、検討を行います。

学習会・交流会等日程およびテーマ一覧

2022 年 9 月 30 日 埼玉県生協連

日時	学習会・催事名と会場	位置づけ・対象	テーマ	備考
4 月				
5 月				
23 日 (月)	第 58 回埼玉県消費者大会プレ学習会 10:30~12:30 (予定) 埼玉会館 7B 会議室およびオンライン。会場 27 人、オンライン 45 人、計 72 人	主催：第 58 回埼玉県消費者大会実行委員会	「よく見て選ぼう 食品表示～関連制度の最新動向～」 講師：森田満樹さん (FOOD COMMUNICATION COMPASS 代表)	埼玉県補助事業
6 月				
21 日 (火) 11 時 20 分	埼玉消費者被害をなくす会 第 19 回通常総会記念講演会 オンライン 11 時 20 分～12 時 20 分	主催：埼玉消費者被害をなくす会 総会後の記念講演となります。総会出席者以外は、オンラインとなります。生協組合員、消費者団体メンバーなど	テーマ： 「消費者契約法の改正と残された課題」 京都消費者契約ネットワーク理事長 野々山 宏氏	
23 日 (木) 14 時 00 分	生協連創立 50 周年記念講演会 ロイヤルパインズロイヤルクラウン C およびオンライン 14 時 00 分 当日会場参加 49 人・当日オンライン 26 人	主催：埼玉県生協連 ※午前に開催する通常総会参加者は午後にも実参加。それ以外の会員生協役員・幹部職員・組合員リーダー、諸団体関係者はオンライン	テーマ：「地域における多主体協働の取り組みと安心してらせる地域社会づくり」 講師：川越雅弘氏 (埼玉県立大学大学院研究科/研究開発センター教授)	申込制のアーカイブ配信
7 月				
31 日 (日)	埼玉県原爆死没者慰霊式 10 時 00 分～11 時 30 分(予定) 会場参列者 99 人(スタッフ含む)・オンラインライブ中継 34 人	主催：埼玉県原爆被害者協議会 同実行委員会 会場参加 120 人規模 実行委員会団体は 1 団体 3 人参列		YouTube でのライブ配信実施→引き続き、映像は配信中
8 月				
3 日 (水) ～7 日 (日)	平和のための埼玉の戦争展 4 日埼玉会館小ホールで開催 3 日・5 日・7 日オンライン 4 日会場参加 250 人、オンライン参加 250 人 計 500 人	主催：平和のための埼玉の戦争展実行委員会	4 日 埼玉会館小ホールプログラム 10 時～ アニメ上映「ガラスのうさぎ」 ピーストーク「核兵器禁止条約と世界」シンポジウム 18 時～ 映面上映「ヒロシマ」	

26日(金)	消費者力アップ学習会 Vol.1 10:00~12:00 オンライン 84人	主催:埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	テーマ:「食の情報、鵜呑みにして大丈夫? ~広告やメディアの情報に惑わされない力を養おう~」 高橋久仁子氏(群馬大学名誉教授)	埼玉県補助事業 オンライン
28日(日)	九都県市合同防災訓練・防災フェア(北本市会場) 9:00~13:00 生協連ブース来場者 554人	主催:埼玉県 北本市	会場:北本総合公園、北本市体育センター等	
31日(水)	県内消費者団体全体研修会 10:00~13:00 埼玉会館 7B 会議室およびオンライン 会場 24人、オンライン 27人 計 51人	主催:埼玉県	「埼玉県環境基本計画を学び、消費者ができることを考える」をテーマに学習、グループ交流 講師:埼玉県環境部職員 団体活動交流	埼玉県委託事業
9月				
12日(月)	助け合い活動交流会 10:30~13:00 埼玉会館 7A 会議室およびオンライン 会場 30人、オンライン 10人 計 40人	主催:埼玉県生協連 助け合い活動に関わる組合員・役職員	「ケアラー支援の現状について」 講師:渡辺道代さん(東洋大学准教授) 活動交流	
17日(土)	4都県生協連共催学習会 14:00~16:00 Zoom34人、YouTube 視聴 129人 計 162人	主催:4都県生協連(千葉・埼玉・東京・神奈川)	講師:谷口真由美さん(法学者 大阪芸術大学客員准教授) 「守りたい!私たちのくらしと平和 ~憲法から学ぶ 世界のこと 日本のこと~」	埼玉県補助事業 オンライン。申込制のアーカイブ配信
10月				
25日(火)	第58回埼玉県消費者大会 10:30~15:30 埼玉会館小ホール他	主催:第58回埼玉県消費者大会 実行委員会	全体会:記念講演 安田菜津紀さん (フォトジャーナリスト) 分科会「食」助言者:畝山智香子さん 「消費者課題」助言者:宮西陽子弁護士 「映画分科会」「ケアニン」	埼玉県補助事業 オンライン併用。申込制のアーカイブ配信あり。
29日(土)	景品表示法啓発講座(初級編) 10時00分~12時00分	主催:埼玉消費者被害をなくす会	「賢く見よう! ネット広告」 インターネット広告をめぐる問題に関する学習会	埼玉県委託事業 オンラインのみ
11月				
7日(月)	景品表示法啓発講座(初級編)	主催:埼玉消費者被害をなくす会	「賢く見よう! ネット広告」	埼玉県委託事業

	10時00分～12時00分 川越市東上パールビルディング およびオンライン		インターネット広告をめぐる問題に関する学習会	オンライン併用
29日(火)	組合員活動交流会 10:30～13:00 埼玉会館 3C 会議室	主催：埼玉県生協連	組合員持ち寄り企画や居場所づくり、多主体協働での地域社会づくりの活動事例を交流し、今後の組合員参加のあり方を考える	埼玉県補助事業
12月				
7日(水)	県内消費者団体地区別研修会① 10:30～12:30(予定) 東上パールビルディング川越およびZoomによるオンライン	主催：埼玉県	関東農政局「みどりの食料システム戦略」に関する意見交換会	埼玉県委託事業
12日(月)	県内消費者団体地区別研修会② 10:30～12:30(予定) 埼玉会館 7B 会議室	主催：埼玉県		埼玉県委託事業
14日(水)	消費者力アップ学習会 Vol.2 10:00～12:00	主催：埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	テーマ「知って納得！LPガス 安心して使い続けるために」-LPガスの現状と適正化に向けた課題- 橘川武郎氏(国際大学副学長)	埼玉県補助事業 オンライン
16日(金)	景品表示法啓発講座(上級編) 10時00分～12時00分	主催：埼玉消費者被害をなくす会	「賢く見よう！ ネット広告」 インターネット広告をめぐる問題に関する学習会。初級編の内容をベースに詳しく学びます。	埼玉県委託事業 オンライン
1月				
17日(火)	県内消費者団体地区別研修会③ 10:30～12:30(予定)	主催：埼玉県		埼玉県委託事業
2月				
1日(水)	組合員学習会 10:30～12:30(予定)			埼玉県補助事業
4日(土)	消費者力アップ学習会 Vol.3	主催：埼玉消費者被害をなくす会		埼玉県補助事業

予定	10:00~12:00	一般募集		オンライン
17日(火)	県内消費者団体地区別研修会④ 10:30~12:30(予定)	主催:埼玉県		埼玉県委託事業
3月				
2日 (予定)	ピースフォーラム	主催:埼玉県生協連	2022年NPT再検討会議から見えてきたもの 私たちは核兵器廃絶に向けてなにをしなければならないのか学びます 講師:未定	
6日(月)	JA埼玉県女性組織協議会との 早春交流会 10:30~14:30 JAいるまのおよびオンライン	主催:JA埼玉県女性組織協議会・埼玉県生協連	「子ども食堂って何だろう」埼玉県子ども食堂ネットワーク代表 東海林尚文さん	
その他・時期を含めて検討中				

2022 年度 埼玉県生協連 日誌と予定

2022 年 9 月	
1	無所属県民会議埼玉県予算要望ヒアリング（吉川、大久保、清水勤） 第 67 回埼玉母親大会第 9 回常任委員会（清水桂）
2	全国消団連 LP ガスの取引適正化問題に関する学習会（吉川、清水桂）
3	労働者協同組合法に関する県民説明会（吉川、大久保、清水勤） 適格消費者団体連絡協議会（加藤）
5	埼玉県・適格消費者団体等連絡協議会（吉川、加藤） 埼玉民主フォーラム埼玉県予算要望ヒアリング（吉川、大久保、清水勤）
6	埼玉平和・市民 5 団体懇談会（吉川、加藤） 第 37 回埼玉県原爆死没者慰霊式 第 5 回実行委員会（吉川、大久保、加藤）
7	埼玉消費者被害をなくす会講座等支援チーム会（吉川、加藤）
8	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会（加藤） 第 2 回常務理事会（吉川、大久保、加藤、清水桂、清水勤）
9	埼玉県消費者団体連絡会 9 月度幹事会（吉川、大久保、加藤） 埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー・ネットワーク会議（吉川、清水桂）
12	助け合い活動交流会（吉川、大久保、加藤、清水桂）
13	第 2 回監事会（吉川、清水勤） 埼玉県優良消費者志向自主宣言事業者の認定に係る第 2 回評価項目策定委員会（吉川）
15	第 3 回理事会（吉川、大久保、加藤、清水桂、清水勤）
16	第 58 回埼玉県消費者大会第 7 回実行委員会（吉川、大久保、清水桂） 中央労福協 Web 学習会「ジェンダーと労働について」（吉川、大久保、清水桂）
17	4 都県生協連共催憲法学習会（吉川、大久保、加藤、清水桂、清水勤）
21	日本生協連県連活動交流会（吉川、清水勤）
24	埼玉県立大学オンラインシンポジウム「子どもの最善の利益とはなんだろうか？」第 3 回 （清水桂）
26	埼玉協同労働推進ネットワーク運営委員会（吉川）
27	日本生協連中央地連運営委員会（吉川、大久保） 第 48 回埼玉婦人問題会議全体会（大久保、清水桂） 2022 年度こくみん共済 coop セミナー（清水桂、清水勤）
28	第 67 回埼玉母親大会第 10 回常任委員会（清水桂） JCA 2022 年度協同組合・協同会社職員セミナー（清水勤）
30	埼玉消費者被害をなくす会第 3 回理事会（吉川、加藤、清水桂、清水勤） 埼玉消費者被害をなくす会検討委員会（吉川、加藤） 第 61 回全国消費者大会第 2 回実行委員会（清水桂） 第 11 回プラスチック削減オンラインセミナー（清水桂）
2022 年 10 月	
3	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会 MCA 無線訓練
6	第 2 回災害対策委員会 日本生協連全国産直研究会公開セミナー「飼料問題から考える持続可能な農畜水産業」
7	埼玉県消費者団体連絡会 10 月度幹事会 埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー・ネットワーク会議
8	JCA 第 4 回協同組合の地域共生フォーラム 子育て応援フードパントリーを考えるシンポジウム in 埼玉
12	全国消団連「消費者契約法・消費者裁判手続特例法どのように改正されるのか」学習会 日本生協連中央地連機関運営担当者交流会
13	第 58 回埼玉県消費者大会第 8 回実行委員会 第 1 回大学生協部会
15	第 67 回日本母親大会（分科会）

16	第 67 回日本母親大会（全体会）
17	フードバンク埼玉 5 周年シンポジウム
19	コープみらい平和交流会
20	全国消団連第 3 回理事会
21	第 61 回全国消費者大会第 3 回実行委員会 埼玉県立大学地域包括ケアを推進するためのネットワーク会議（川口・草加・越谷）
25	第 58 回埼玉県消費者大会（全体会・分科会）
27	第 2 回活動委員会
28	埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2022 第 2 回実行委員会 埼玉消費者被害をなくす会検討委員会 関東甲信越行政生協関係者連絡会
29	埼玉消費者被害をなくす会景品表示法講座
2022 年 11 月	
1	第 3 回埼玉県地球温暖化対策検討専門委員会 第 67 回埼玉母親大会第 11 回常任委員会
2	令和 4 年度消費生活功労者表彰式 埼玉労福協教育フォーラム
5	生協総研第 31 回全国研究集会
7	埼玉県消費者団体連絡会 11 月度幹事会 埼玉消費者被害をなくす会景品表示法講座
10	第 3 回常務理事会 第 1 回埼玉県環境審議会
11	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会 第 3 回監事会
14	フードバンク埼玉第 2 回理事会・第 3 回運営委員会
15	コープデリ連合会創立 30 周年記念シンポジウム「持続可能な`食`の取り組み」
17	第 4 回理事会
18	埼玉県赤十字大会
21	第 58 回埼玉県消費者大会第 9 回実行委員会・埼玉県との懇談会
22	日本生協連中央地連運営委員会 日本生協連中央地連県連活動推進会議
25	埼玉消費者被害をなくす会理事会 埼玉消費者被害をなくす会検討委員会 彩の国埼玉環境大賞審査会
27	第 4 回 25 条埼玉集会
29	組合員活動交流会 埼玉県消費者志向経営シンポジウム
30	埼玉地区の有識者と公正取引委員会との懇談会・講演会